

次世代データベース構築を具現化する新技術

■ 推奨環境

OS

Windows98/Me,WindowsNT4.0(SP6以上),
Windows2000,WindowsXP

CPU

Intel Pentium 200MHz以上

メモリ

64MB以上

ディスク空き容量

20MB以上

モニタ解像度

800×600,256色以上(推奨 1024×768,1Mカラー以上)

ブラウザ

Microsoft Internet Explorer V5.0以上

■ 仕様

精度	倍精度実数演算、倍精度実数データ
作図要素数	制限なし
図面数、ビュー数	制限なし
メニュー方式	ツールバー、ツールボックス、コマンドバー、 ポップアップメニュー
コマンド選択方式	マウス、キーボード
UNDO/REDO回数	制限なし
要素座標検出方式	自動検出（ナビゲーションシステム）、 Ctrl+マウス左（強制座標検出）、 Shift+マウス左（強制要素検出）、 矩形による要素認識、マスク指定
座標検出（スナップ）	自動、自由、端点、交点、線上、中点、参照点
座標系（作図フレーム）	用紙座標系、XY異縮尺座標系、回転座標系
ラバーバンド	スナップラバー方式
データ互換インポート	DWG/DXF、SFC/P21、JWC
データ互換エクスポート	DWG/DXF、SFC/P21、JWC
図面ファイル	ロングファイル名、UNCパス
文字	TrueTypeプロポーショナルフォント
部品	図面内連動部品



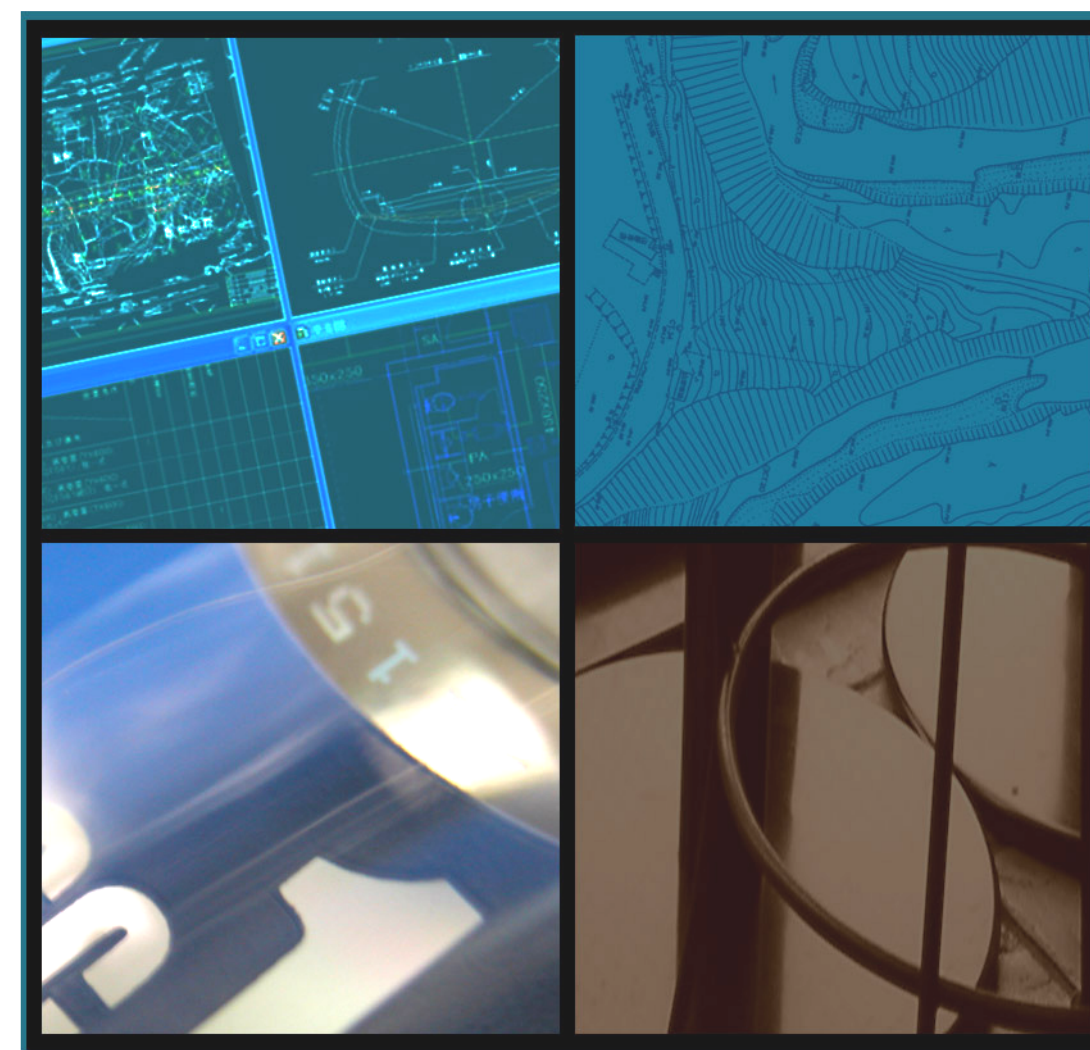
徳和システム株式会社

東京都世田谷区奥沢2丁目29番5号

TEL：03-3725-1098 FAX：03-5701-1098

URL：http://www.tokuwa.co.jp

キ ャ ル ス ジュニア
CALS Jr.



徳和システム株式会社

CALS※1への提言！

さまざまなCAD データを次世代国際標準化※2それは
既存資産の有効活用と革新的な開發生産性の向上を実現します。

※1 CALS(Computer Aided Logistics Support)とは、生産・調達・運用支援統合情報システムの略

※2 ISO(国際標準化機構)規格STEP/AP202に対応

CADデータ処理・変換時のCALS対応化において、 従来の汎用機に比べはるかに高速で低コストの処理技術を確立

徳和システムは国際標準化の流れをいち早く取り入れ、長年培ってきたCADデータ処理の分野で、CALS規格対応化したソフトウェアの開発をおこなってきました。なかでもISO規格STEP/AP202に準拠し、国土交通省推奨のSXFフォーマットに対応した施設・建設・地籍・測量・調達の各分野に特化したソフトウェアとしてTOKUWA CALS Systemを開発してきました。

さらなるステップとしてIT化を推進するため、データベース&インターネットとの組み合わせを前提としたCADデータの保管、再利用ツールとしてTOKUWA CALS Systemの機能簡素化・廉価版のCADツールとして**CALS Jr.**をこのたび開発いたしました。（**CALS Jr. : キャルス ジュニア**）

CALS Jr.はCADツールとして抜群の効果を発揮し、**SCADEC SXFフォーマット(SFC、P21)に完全対応した互換性**とパソコン性能に依存しない高速な描画手法を採用し、洗練された省操作性を追及したCADソフトです。

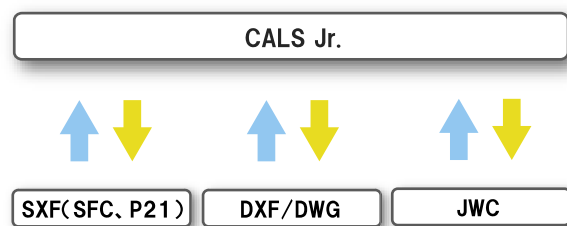
SCADEC SXFフォーマット(SFC,P21)に完全対応した互換性

TOKUWA CALS Jr.は、建設CALS/EC完全対応の専用CADとして「導入し易く使い易い」を基本コンセプトに最新の技術を駆使して開発した製品です。

一般的にご使用頂ける製図ツールとして、簡単操作、高性能、カスタマイズ性、リーズナブル価格を実現しました。

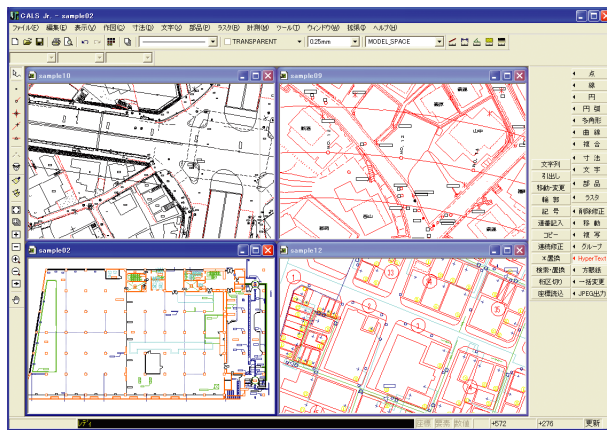
また、各種CADとのデータ互換も重要な開発テーマとして満足頂ける変換を実現しました。

今後、SCADEC SXFの仕様が固まり次第レベル3、レベル4に順次対応していく予定です。



パソコン性能に依存しない高速な描画手法を採用

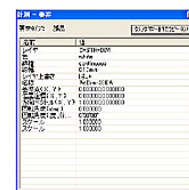
高速描画機構の採用により、現2次元CADではトップの描画性能を実現しました。複雑な図面や拡大/縮小も瞬時に表示されます。その高性能の描画機能は、比較的古いパソコンでもいかに発揮され、ストレスなくお使い頂ける操作性をご提供致します。また、SCADEC SXFデータのビューワとしても快適にご使用頂け、大容量データも円滑に表示されます。



洗練された省操作性の追求

レイヤ属性情報などをツリー形式で常時表示できる情報ツリーバーをサポートしました。

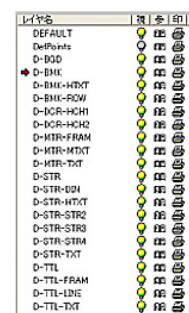
計測表示box



レイヤ分割表示



レイヤツリー表示

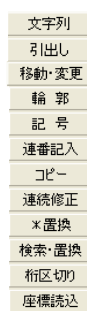
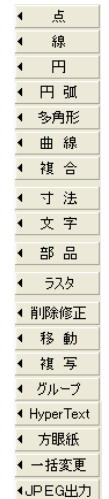


各種データ入力は、最もシンプルで解り易い、簡易入力BOX方式を採用しました。

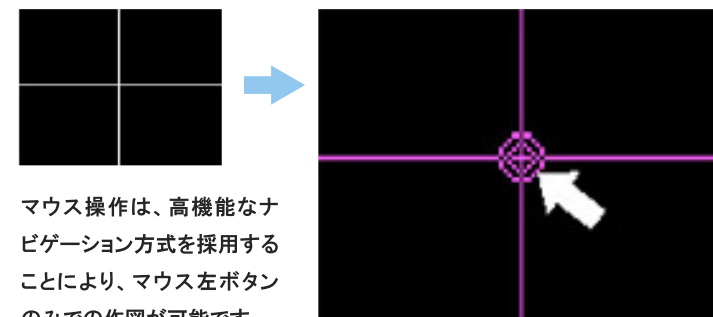
文字記入box



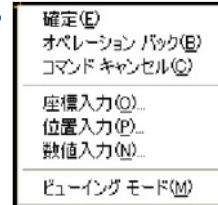
メニュー操作は、Windows標準アイコンに加え、設計技術者の思考を阻害する事のない最も直感的でスムーズに操作できるコマンドバー(日本語階層メニュー)を採用しました。



マウス操作は、高機能ナビゲーション方式を採用することにより、マウス左ボタンのみでの作図が可能です。



ポップアップメニュー



マウス右ボタンは、Windows標準のポップアップメニューを採用しました。